
浅沼組が全社的な地球温暖化防止対策活動「エコフレンドリー ASANUMA21」を開始

株式会社 浅沼組

株式会社浅沼組（本社：大阪、代表取締役社長：浅沼健一）は、「エコフレンドリー ASANUMA21 は地球に優しくをかたちにします」をスローガンとして、全社的な地球温暖化防止対策活動を昨年 12 月にスタートさせました。

これまで、当社は、経営方針の基本理念の中で「人と環境を大切に作る創環境企業」を目指すことを掲げ、それぞれの部門において環境保全活動を行ってきました。

「エコフレンドリー ASANUMA21」の目的は、本年 4 月から施行される改正省エネ法と、顧客の環境に対するニーズの一段の高まりに対応するために、全部門が参加する社内横断的体制を築き、地球温暖化防止対策活動を推進することです。

すでに、各部門の「実行計画書」の作成を終え、それに基づいた活動を開始しています。

○ 各部門の実行計画書

(1) 管理部門

本支店の二酸化炭素（CO₂）排出量の低減に取り組み、改正省エネ法をはじめとした法的規制に対応できる低炭素オフィスを確立するとともに、これらの取り組みで培った管理手法のノウハウをシステム化し、顧客戦略とする。

◎「本支店におけるエネルギー使用量の一元管理システム」の構築

- ・低コストで効果の良い省エネ対策の検討、実施
- ・地球温暖化防止対策活動の啓発と教育の実施

(2) 設計部門・施工部門・技術開発部門

低炭素設計、施工、技術開発を常に意識した業務を確立し、環境に配慮した低炭素設計、低炭素施工および低炭素技術開発を行う。

① 設計部門

当社保有の設計システムを活用し、顧客に低炭素設計を提供する。

- ・「建設部門で行える省エネ技術事例集」
- ・「LCC算定システム」、「長期修繕計画作成システム」、「環境配慮設計評価シート」など

② 施工部門

当社保有技術等を活用し、低炭素施工を行う。

- ◎「鋼材使用量の大幅な低減を実現した山留め工法」などの社内保有技術の展開
- ◎「作業所における地球温暖化防止対策ガイドライン」の全社横断的な水平展開
- ◎マテリアルバランスの定量的な分析による二酸化炭素排出量の削減目標値設定

③ 技術開発部門

省資源・省力化工法などの環境保全技術を開発し、設計部門、施工部門に提供する。

(3) 受注部門

当社保有技術および情報を顧客戦略として活用する。

(4) 社会への対応

企業の社会的な責任を果たすために、総合的な環境への取り組みや情報を積極的に公開する。

【記事に関するお問い合わせ先】

株式会社浅沼組 本社技術室安全環境管理部

浅田 毅

〒543-8688 大阪市天王寺区東高津町 12 番 6 号

TEL 06-6763-6331